

本院患者さんへの情報公開用文書

「虚血脳のくも膜変性における慢性炎症の解析」についてのご説明

1. 研究の対象

- ① 2017/11/9~2020/12/31 の期間に札幌医科大学附属病院入院中で、慢性脳虚血性疾患（もやもや病あるいはその他の脳血管障害）により内頸動脈または中大脳動脈が閉塞しており、かつその病変に対して外科的治療が有効であると考えられる症例。
- ② 2017/11/9~2020/12/31 の期間に札幌医科大学附属病院入院中で、未破裂脳動脈瘤、てんかん、脳腫瘍により外科的治療が有用であると考えられる症例。

2. 研究目的・方法

当科で、動脈硬化やモヤモヤ病などの慢性脳虚血性疾患において、クモ膜と脳脊髄液を病理学的変化や分子の発現を調べます。それによって、虚血性脳血管障害の脳における慢性炎症と変性の活動性を定量化し、臨床的予後との関係を解明することを目的にしています。ここから、新たな脳卒中再発リスク評価を見出し、また、クモ膜や髄腔内の慢性炎症をコントロールする新規治療法への可能性を開発することを目的とします。

● 研究期間

2017年11月9日から2020年12月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、採血結果、放射線画像所見、病理所見、高次脳機能検査結果、カルテ番号、病理番号

試料：血液、尿、手術検体（くも膜・脳・脳脊髄液）

4. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、提供を希望しない場合は、いつでも下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合は、あなたに関わる研究結果は破棄され、診療記録なども、それ以降は、研究目的に用いられることはありません。

ただし、あなたから研究対象とはしないでほしいとご連絡を受けた時点で、既に、研究結果が論文などに公表されている場合や、研究データの解析が終了している場合には、解析結果等からあなたに関するデータを取り除くことが出来ないことがあります。

問い合わせ先・研究責任者

〒060-8543 北海道札幌市中央区南1条西16丁目

札幌医科大学附属病院 脳神経外科科

研究責任者 三國 信啓

問い合わせ担当者 三上 毅

【平日 TEL (011)611-2111 内線 33510 (教室)

休日・時間外 TEL (011)611-2111 内線 33580 (8階北病棟)】

-----以上